

科目名	日本語 A				
曜日・講時	木曜2限	教室	川北キャンパス C 4 0 1		
科目群	全学教育科目言語科目－日本語				
単位数	1.0単位				
対象学部	全外国人留学生				
担当教員（所属）	齋藤 麻恵子 所属：				
開講期	1 セメスター				
科目ナンバリング	ZLJ-JPN101J				
使用言語	日本語				
メディア授業科目					
主要授業科目	各学部の履修内規または学生便覧を参照。				
授業題目	上級日本語会話 Advanced Japanese Speaking/Conversation				
授業の目的と概要	日本語能力試験N1合格レベルの留学生を対象とする。 さまざまなテーマについて議論や発表をする練習を行い、大学での学習、研究に必要な日本語力を身につける。発音練習も行う。 Eligibility: B2 level in the CEFR/JF Standard for Japanese-Language Education (N1 in the JLPT). Students will practice discussing and presenting on various topics and acquire the Japanese language skills necessary for studying and researching at the university. They will also learn pronunciation.				
学修の到達目標	1.プレゼンテーションの構造を学び、きちんとしたプレゼンテーションができるようになる。補助事項、理由、関連事例を詳しく説明し、論点を展開し、立証できる。 Students will learn the structure of a presentation and be able to make a proper presentation. They will be able to elaborate on supporting matters, reasons, and relevant cases, and develop and substantiate arguments. 2.ポーズやイントネーションに注意して、わかりやすい発音で話すことができる。 Students can speak with clear pronunciation, paying attention to pauses and intonation.				
授業内容・方法と進度予定	基本的に授業は対面で実施しますが、課題の提出や授業連絡などはGoogle Classroomを通じて行います。詳細はClassroomでお知らせします。 In addition, classes are generally conducted in person, but submission of assignments and class communication will be done through Google Classroom.. Details will be announced in Classroom. 1. 授業オリエンテーションCourse orientation 2. プレゼンテーションとは／発表の構成、表現を学ぶ Learn about presentations /Learn to a presentation in composition and expression. 3. 発表の構成、表現を学ぶ Learn to a presentation in composition and expression 4. 発表練習(1) 紹介「私の〇〇」 Presentation Practice (1) 5. 発表練習(2) 紹介「私の〇〇」 Presentation Practice (2) 6. テーマについて議論し、自分の意見を伝える(1) Discuss the topic, give your opinions (1) 7. テーマについて議論し、自分の意見を伝える(2) Discuss the topic, give your opinions (2) 8. 発表振り返り Review 9. 研究発表の仕方(1)「導入」「研究方法」 Learn to make research presentation (1) “Introduction” and “Research Methods”. 10. 研究発表の仕方(2)「結果の提示および考察①」 Learn to make research presentation (2) “Results”and”Discussion” (1) 11. 研究発表の仕方③「結果の提示および考察②」 Learn to make research presentation (3) “Results” and “Discussion” (2) 12. 研究発表の仕方④「結論」／スライドの作り方 ① Learn to make research presentation (4) “Conclusion.” /Learn to make slides(1) 13. スライドの作り方② Learn to make slides(2) 14. 質疑応答の表現／発表準備 Question and answer session. / Prepare for presentation 15. 期末発表準備 Prepare for presentation 16. 期末発表 Final presentation				
成績評価方法	授業参加度30%、発表・宿題40%、期末発表および課題30% Class participation 30%, presentation / homework assignments 40%, final presentation and assignment 30%				
教科書および参考書					
書名	著者名	出版社	出版年	ISBN/ISSN	資料種別
『留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション』	仁科浩美	くろしお出版	2020	978-4-87424-842-3	教科書

『聴解・発表ワークブック』	犬飼康弘	スリーエーネットワーク	2007	978-4-88319-426-1	参考書
『プラクティカル・プレゼンテーション改訂版』	上田和美・内田充美	くろしお	2005	978-4-87424-426-5	参考書
『伝わる発音が身につく! にほんご話し方トレーニング：中上級レベル』	中川千恵子ほか	ask	2015	978-4-87217-944-6	参考書

関連URL	
授業時間外学修	(1)発表準備を行う。Preparation for presentation. (2)発表後、発表を振り返り、自己評価シートを作成し、提出する。 After the presentation, reflect on the results and prepare a self-evaluation sheet. (3)他の学生の発表を聞いて、他者評価を行う。 Listen to other students' presentations and fill in the sheet with comments and advice. (4)授業後に出される課題を作成し、提出する。 Submit the assignment. (5)期末発表（グループ発表）のための話し合い、準備を行う。 Discuss and prepare for the final presentation (group presentation).
実務・実践的授業 ※○ は、実務・実践的授業であることを示す。	
授業へのパソコン持ち込み 【必要/不要】	オンライン授業を行う際はパソコンの持ち込みが必要です。必要かどうかは初回授業に指示します。 You will need to bring your own computer to the online class. Instructions will be given at the first class on whether it is necessary or not.
連絡先（メールアドレス等）	全学教育HP掲載の「全学教育科目授業担当教員連絡先一覧」を参照。
その他	
更新日付	2025.1.21

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間、「実験、実習及び実技」については30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間です。